



あなたは属州の総督に任じられました

さあ、民を増やし

ローマ文化を根付かせ

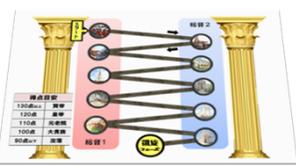
私腹も肥やしましょう！

任期中に成果を上げ、次期皇帝を目指してください

## 内容物



総督ポーン



ラウンドボード



属州ボード × 4



… アクションタイル × 5



… 行政カード × 20



… 民 × 18



… 奴隷/蛮族 × 27



… 麦 × 18



… オリーブ × 18



… 葡萄 × 18



… 金 × 18



… サイコロ × 3

資材

1 ※白が上なら奴隷とし、黒が上なら蛮族とする

## 準備

- 各自、属州ボードを1枚選びます。
- 各自、各コマを以下の個数取ります。
  - 蛮族 6個
  - 民 1個
  - 奴隷 1個
  - 麦 1個
  - オリーブ 1個
  - 葡萄 1個



- 各自、蛮族全てを属州ボードの集落 (C) の上に配置します。  
蛮族の配置されない集落が2つ出来るはずですが。但し、この2つの集落は互いに道 (D) で繋がっている集落でなければなりません。
- 最初の手番プレイヤーを決めます。
- ラウンドボードを用意し、スタートの位置に総督ポーンを置きます。  
※ラウンドボードは片面が1・2人用、もう片面が3人用になっています  
最初の手番プレイヤーが 総督1、時計回りに 総督2、総督3となります
- 行政カードをシャッフルして山にします。山から5枚を表にして中央付近に並べます。
- アクションタイルを同様に場の中央付近に置きます。

## 配置例(3人)



蛮族 × 6  
 民 × 1  
 奴隷 × 1  
 麦 × 1  
 オリーブ × 1  
 葡萄 × 1

2

## 手順

※1人で遊ぶ場合の手順は後述します。

### 2人プレイの場合

手番プレイヤーがアクションタイルを1つ選択し  
2人ともそのアクションを実行します

次に、相手プレイヤーが残ったアクションタイルから  
1つを選択し2人ともそのアクションを実行します

再度、手番プレイヤーが、残ったアクションタイルから  
1つを選択し2人ともそのアクションを実行します

全てのアクションタイルを場に戻し、手番を相手に移します  
目印にラウンドボードの総督ポーンを1つ進めて下さい

これを10回行ったとき「凱旋」へ

### 3人プレイの場合

手番プレイヤーがアクションタイルを1つ選択し  
全員がそのアクションを実行します

次に、時計回りに次のプレイヤーが  
残ったアクションタイルから、1つを選択し  
全員がそのアクションを実行します

最後のプレイヤーが  
残ったアクションタイルから、1つを選択し  
全員がそのアクションを実行します

全てのアクションタイルを場に戻し  
手番を時計回りに次のプレイヤーに移します  
目印にラウンドボードの総督ポーンを1つ進めて下さい

これを12回行ったとき「凱旋」へ

## アクション

各アクションは、全プレイヤーが行う行動と、このアクションを選択したプレイヤーだけが、行うことが出来る特権があります。

行動や特権は、選択したプレイヤーから時計回りに処理していきます。

各アクションの条件を満たせない場合は、行動を行うことが出来ず、パスすることになります。また、条件を満たしていても、故意に行動しなくても構いません。

なお、選択したアクションが同じラウンド中、他のプレイヤーが選べないのを判るようにする為に、該当するアクションタイルを手元に置き、ラウンドが改まった際に、中央に戻すようにしてください。

### 【討伐】

「準備」で集落に配置した蛮族のうち1つを指定します。指定する蛮族は、以下の条件を両方満たす必要があります。

- 蛮族が置かれていない集落が道で繋がった隣にあること[図1]
- 指定した箇所の蛮族の数以上の民が手元にあること[※]

※集落に配置してある民は除きます。

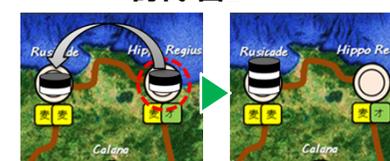
指定できた場合、その蛮族を道で繋がった隣の集落に移動させます。移動先に蛮族がいる場合はその蛮族の上に置きます。[図2]

**特権**は、移動させた蛮族のうち1つを奴隷として獲得することが出来ます。蛮族を1つとり、白の面を上にして手元に置いてください。

討伐 図1



討伐 図2



## 【生産】

手元にある民を全て(一部でも可)、属州ボード上の空いている集落【※】に置きます。手元に民が無かったり、空いている集落が無い場合はこの行動は出来ません。

**特権**は、手元にある奴隷を全て(一部でも可)、属州ボード上の空いている集落【※】に置きます。手元に奴隷が無かったり、空いている集落が無い場合はこの行動は出来ません。

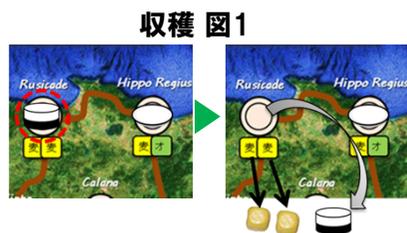
※空いている集落は、民・奴隷・蛮族のいずれも置かれていない集落です。

## 【収穫】

集落に置かれた民ないしは奴隷を1つ手元に戻します。その際、その集落に書かれている資材(麦・オリーブ・葡萄・奴隷)を得ます。[図1]

**特権**は、追加でもう1つ集落に置かれた民ないしは奴隷を1つ手元に戻します。同様に、その集落に書かれている資材を得ます。

※各資材は各プレイヤーそれぞれ最大6個しか持ってません。



### アクション選択のポイント

奴隷が多いと有利ですので、初期のうち1~2回ぐらいは【討伐】を選んで、特権の効果で奴隷を得ておくといいでしょう。

基本的には、まず奴隷を増やし、【生産】→【収穫】を選んで、資材を獲得します。その資材を使用して、【行政】で奴隷を民に変えたり、金を得たり、【贈賄】で有利な行政カードを得ていきます。

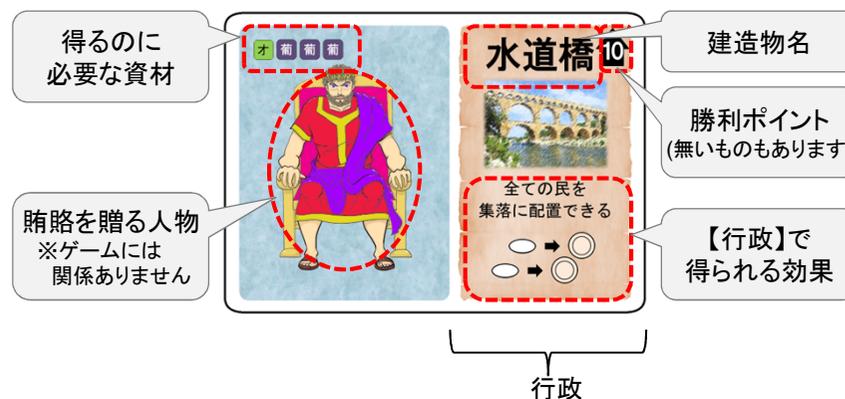
慣れてきたら、各アクションを選択する際に、自分は得をするが、相手は得をしないタイミングで選択することを狙ってみてください。

## 【贈賄】

中央に並べられている5枚の行政カードの中から1枚を選び、必要な資材を払って得ます。得た行政カードは属州ボードの右脇に置いてください。(別紙参照) 他のプレイヤーは時計回りに順番に、必要な資材を払って残った行政カードを得ることが出来ます。

全員が選んで得る/得ないを行ったら、残った行政カードは捨てて、山から新たに5枚の行政カードを表にして並べて下さい。この5枚が次の【贈賄】で選べる対象となります。行政カードの山札が無くなったら、即座に捨て札をシャッフルし、新たに山札を作り直します。

**特権**は、何もありません。このアクションは5枚の行政カードを先に選ぶことが特典となっています。



## 【行政】

属州ボードの右側に描かれている4つの行政と、【贈賄】で得た行政カードの行政から1つを選び、効果に書かれている内容を行います。

**特権**は、さらに追加で属州ボードの4つの行政か、行政カードの行政から1つを選び、効果に書かれている内容を行います。

ラウンド中行政は、同じものを再度選ぶことは出来ません。属州ボードの行政と同じ内容の行政カードを得ている場合は、それぞれを1回ずつ選ぶことが出来ます。各行政の詳細の説明は、説明書の行政補足を参照してください。

## 凱旋

「凱旋」は「手順」とは異なり、スタートプレイヤー（総督1）から順にアクションを1つ選び、**選んだプレイヤーのみ**が特権を含む効果を得ます。他のプレイヤーが選んだアクションを選んでも構いません。

※【贈賄】を選んだら、選ばれた毎にカードは捨てられる

## 得点計算

「凱旋」を行ったら、「得点計算」を行います。得点は以下の表に従ってプレイヤー毎に合算し、得点を割り出します。

得点を最も多く稼いだプレイヤーが勝利し、次期皇帝の座を得ます。

得点	
○ 民 1つ 10点	
■ 金 1つ 10点	
10 20 数字分得点	
◎ 単独最大 20点※	
⊙ 同値最大 10点	
⊙ 単独2位 10点	
全ての蛮族を倒す +10点	
麦 才 葡 1つ 1点	

3人用加点	
○ 民 単独最大 +10点	
■ 金 単独最大 +10点	
■ 行政カード 単独最大 +10点	

※ 1人プレイの場合は、20点固定

得点目安	
130点以上	賢帝
120点	皇帝
110点	元老院
100点	大貴族
90点以下	没落

1人の場合は得点で成果を判断してください。

皇帝以上を目指して何度もチャレンジしてみてください。

## 1人プレイ

あなたは、総督の副官として属州に派遣されました。しかし、上司である総督の出す指示はメチャクチャです。このままではエライことになってしまいます！しかし、上司の指示は絶対です。あなたは、上司の出す命令を整理して、上手く属州の統治を行ってください。

手順は以下の通りです。それ以外のルールは2・3人用と同じです。ラウンドボードは1・2人用の面を使います。

サイコロを3つ振ります

サイコロの出目によって、3種類のアクションタイルを選びそれぞれアクションを実行します（順序自由）

討伐、 生産、 収穫、 贈賄、 行政  
 自由にアクションを選べます

※同じアクションは選べない為、同じ目の場合は、後の目を出目以外の残っているアクションに変更します

総督ポーン的位置が総督1の場合は1回目と3回目に特権が行え総督2の場合は2回目に特権が行えます

全てのアクションタイルを場に戻し目印にラウンドボードの総督ポーンを1つ進めて下さい

これを10回行ったら「凱旋」へ

## 奥付

### 植民地戦争 + α

ゲームデザイン 千夜一葉 イラスト 猫転餅

[http://www.ac.cyberhome.ne.jp/~usa\\_neko/1800\\_v2/sheet\\_roma.htm](http://www.ac.cyberhome.ne.jp/~usa_neko/1800_v2/sheet_roma.htm)

☆ Create by Tataryn – Roman Empire Trajan 117AD(2012) / Adapted.

[https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Roman\\_Empire\\_Trajan\\_117AD.png](https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Roman_Empire_Trajan_117AD.png)